



すこやか

会報 98号

青少年健全育成大集会



実践研修

スマホやゲーム機器に関するトラブル、持たせた親の責任？
～子どもへの具体的な対応を考えよう～

11月19日(土)、午後1時30分から、産業文化会館三階大ホールにて、市教育長 近藤喜祐様をはじめ、多くの来賓をお迎えし、第20回青少年健全育成大集会を開催しました。

開会式に続き、わたしの主張柏崎刈羽大会で最優秀賞を受賞された県立柏崎翔洋中等教育学校二年生 森杏菜さんから発表をしていただき、多くの共感と感動を得ることができました。



実践研修は、『子どもの実態と保護者の困り感から…。』の声を受け、「ネットトラブルの責任は、買い与えた親の責任であるが、連携も必要では？」を主旨として、先進事例や法的根拠、声掛け事例などの学び合う場を設定し、具体的な対応について、市P連会長 宮坂様の司会で進行了ました。

第一場面：『実情把握』

参加中学生の困り感、発表。および青山ICT支援員・学校教育課樋口指導主事より実際の事例発表。

第二場面：『学校の対応、指導の限界』

南魚沼市立大和中学校青木校長から、「ネット被害から子どもを守る」題名の新入生保護者対

応用に作成されたスライドで問題提起。および「大人の共同宣言」発表。



第三場面：『メディア機器に関するトラブルの法的対応』

関矢弁護士から、トラブル賠償責任の所在説明
第四場面：『参加者で責任を果たすとはどういうこと？』

鏡が沖中学校区のPTAでメディア対策案の発表後、参加者が小グループになり、「親の監督責任」と言うテーマで話し合い、参加者からは…。

- 子どもとのコミュニケーションが大事
- 親同士の連帯感も必要
- 親が逃げないで、スマホのスキルアップへ繋げる
- スマホは必要なツールであるので、上手く付き合い合っていく
- 親の優しい言い方を、求む

等々、建設的な意見が寄せられました。

そして、この研修テーマはここで終わらせるのではなく、継続することに価値がある。と、参加者全員で確認しました。

最後に、参加者全員の拍手により、大集会宣言を採択し、青少年健全育成大集会を終えることができました。

今回の実践研修に際し、関係団体の連携・協力を頂きまして、誠にありがとうございました。

第32回 トライウォーク

実施日 2022年10月10日 (月・祝) 参加者 126人

コース 発：鯨波コミセン～ 御野立公園～ 番神堂～ 赤坂山公園
～ 赤坂山浄水場～ 着：出発地



完歩目指して出発



「浄水場」説明中

初めてのトライウォーク

柏崎総合高等学校一年 猪俣 優香 様

私が今回トライウォークで1番印象に残ったことは、途中地点の所でクイズをしたことです。最初は歩くだけの行事だと思っていたのですが途中地点でクイズが書いてあり、親子や友達との仲がより一層深まる案だな、と思いました。そのクイズも普通のクイズではなく、柏崎にある建物の事や柏崎のシンボルマーク等の柏崎に関連しているクイズで、とても面白かったです。普段通らないような所を通ったり、クイズ等をしてより地元の事を知れて良かったです。今回は途中で雨が降ってきてしまい、とても残念でしたが機会があればまた晴天のトライウォークに参加したいな、と思いました。



雨止まないかなあ…

トライウォークにいったよ

新道小学校 一年 大ず しょうま さん

きょねんもトライウォークをやったまさんかしたいとおもいました。ことしはおともだちといっしょにごみをひろいながらあるきました。ごみはいっぱいおちていました。すてたらいけないとおもいました。

みたこともない大きなおてらにいけてよかったです。かねをならしたり、おてらのまわりのちょうこくをみたりできました。こんどまたいってみたいです。チェックポイントのクイズがムズかしいところもあったけどさいごまであるけてよかったです。つかれたけど、おともだちといっしょにあるけて、たのしかったのでまたらいねんもさんかしたいです。☺

会員募集

未来を拓く子どもたちのために、
会員拡充運動展開中

【入会のご案内】

○個人会員 年会費 1,000円
○賛助会員 年会費(一口) 5,000円
(会社・団体等)

【申込み・お問い合わせ】

事務局 ☎41-6344
月・金 (13:30～16:30)

早くゴールしたい

比角地区 田村 光一 様

あいにくの雨でしたが、普段大勢で歩くことがない中、トライウォークに参加し8kmを完歩することが爽快感で一杯でした。ゴール後は、さすがに足に違和感がありましたが、それより濡れた服を着替えたり、髪を乾かしたり、ズックに新聞紙を詰め乾かしたりと雨の中のイベントは、終わった後の始末が大変でした。

さて、自宅前で挨拶をしてくれる人がいると、話を続けたいと思ったりもしました。今回のコースでは、普段関係者しか入れない赤坂山浄水場の敷地内を歩きました。説明もありましたが、雨で説明がいま一つ聞き取れなかったのが残念でした。ゴールでは、チェックポイントでのクイズの答えがありましたが、残念ながら全問正解にならずチョットがっかりでした。関係者の皆様、お疲れ様でした。来年も参加します。



～安全啓発・地域見守り活動の実施～

3月、7月、11月の第三日曜日に、「大人も変われば、子どもも変わる」を合言葉に、スマホ利用等を含めた安全啓発活動を、ドン・キホーテ柏崎店様入り口付近で行っています。次回は3月19日(日)午前11時から行う予定です。また、柏崎市青少年育成委員会解散後の業務を当会が継承し、育成ジャンパーを活用した地域見守り活動を行っています。

受賞おめでとうございます

新潟県知事表彰

青少年健全育成成功労者

山崎 高美 様



長年に渡り、当会の正副会長も務め、青少年のネット対策を始め、種々活動に取り組み、青少年が健全な大人に育つのを支援する活動に先導的な立場で献身的に尽力されている。

トライウォーク&こどもフェスタを終えて

柏崎市文化・生涯学習課 大矢 悠介 様

10月10日(月・祝)に開催された第32回トライウォーク&こどもフェスタでは、行政の立場からスタッフとして参加させていただきました。雨天時のイベントで運営上の様々な課題を感じる場面もありましたが、青少年健全育成市民会議や市P連などの関連団体と連携しながら、開催することができたことは良かったと思います。

また、ジュニア・リーダー養成研修の一環で小学生から高校生までの受講生6人がイベントスタッフとして参加しました。物品運搬やゴール受付、こどもフェスタの運営などそれぞれの役割に対して真剣に取り組む様子が見られ、充実した研修活動になったと感じました。

最後になりますが、参加者、イベント運営関係者の皆様、大変お疲れ様でした。来年度の開催に向けて、関係団体それぞれの役割を明確にし、事前準備を入念に行うことが重要になります。

今後もしよろしくお願いたします。





「ケータイ・スマホアンケート」及び 「インターネット夢中度調査」の結果



家庭のルールを、子どもと保護者が話し合うことは、ネット依存の防止対策としても有効と考えられます。また、ルールは一度決めたら終わりではなく常に実態に即して見直すことが重要であり、日頃の親子のコミュニケーションが大切です。

そのため、アンケート結果の所有率と家庭のルールについて抜粋しました。

家庭で話し合いの参考にして頂ければ幸いです。

◎メディアアンケート調査結果(一部抜粋)

<調査期間>令和4年9月26日から10日間

<調査対象>

小学5年生 121人 保護者 97人

中学2年生 111人 保護者 85人

高校2年生 46人 保護者 54人

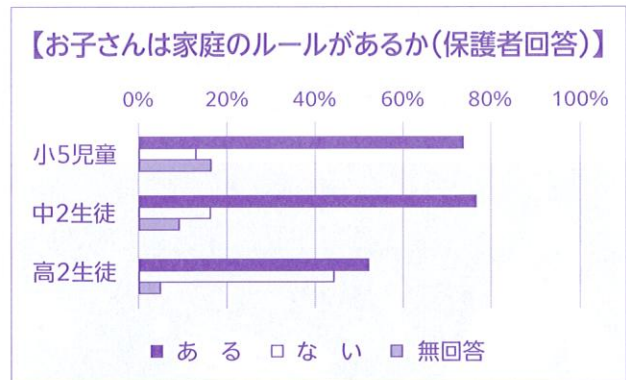
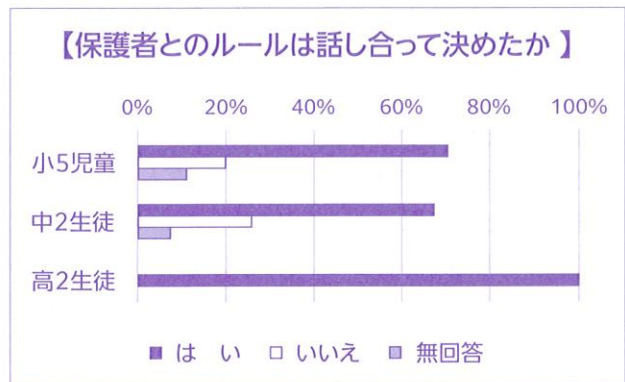
回収総数 514人 (配布数738人)

<調査結果>

①メディア機器の所有状況

対象	令和2年度			令和4年度		
	小5	中2	高2	小5	中2	高2
所有率	58.7	68.0	93.5	35.5	73.8	93.5

②家庭のルール



令和4年度 賛助会員名簿

青少年健全育成活動をサポートしていただいております。(順不同・敬称略)

市内安田小 林石 材店
株式会社 柏崎コミュニティ放送
株式会社 北野屋
株式会社 稔技建設
株式会社 ノザワ広宣社
株式会社 タナベ
株式会社 ニッカイ米山
株式会社 宮崎プラント建設
株式会社 町田設備工業
株式会社 前沢自動車
株式会社 INPEXドリリング
株式会社 米谷製作所
柏陽鋼機株式会社
サンワーズ株式会社
石高建設株式会社

中村石油株式会社
新電気株式会社
アイビーリサーチ株式会社
有限会社 長浜製缶所
有限会社 イシグロ
有限会社 ワイ・エス販売
有限会社 新潟自動車ガラス柏崎
有限会社 池田自動車鋳金工業
有限会社 村山板金工業
税理士法人 ツチダ会計
柏崎農業協同組合
柏崎刈羽地区保護司会
柏崎日本海ライオンズクラブ
西山の魅力発掘団

あとがき コロナ禍ではあったが、青少年健全育成大集会に200名近くの方から参加していただいた。広報の写真を撮りながらマンパワーを感じるとともに、気兼ねなく集会活動ができる日が早く訪れることを心から願った一日となった。(広報部)